

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	環境	局	環境都市推進	部	環境エネルギー	課
項目	2-12	太陽光発電等設置補助金の見直し				
実施内容	太陽光発電システム等の設置経費及び固定買取価格の推移等から、適宜補助内容を見直すとともに、新たな導入促進策等による低炭素社会の実現に向けた取組を推進することで、これまでより二酸化炭素削減効果の高い住宅の実現を促進する。					
目標	平成26年度 新たな補助制度への移行 (平成27年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		● 募集期間の短縮 ← 新たな補助制度を創設 →	● スマートハウス化支援事業の実施 ← 熱エネルギー利用促進に関する事業の再構築 →			
進捗状況 (実績・見込)		26年度	27年度	28年度	29年度	
		← まちなかソーラー発電所推進事業の →	← スマートハウス化支援事業の実施 → 熱エネルギー利用促進に関する事業の実施			
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度	
		-	見込 - 実績 -	-	-	-
実績	27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートハウス化支援事業 太陽光発電システム：455件(平成28年3月16日)</li> <li>熱エネルギー利用促進事業 太陽熱利用システム：10件(平成28年3月16日)</li> </ul>				
		単年度の 効果額見込 及び実績	26年度	27年度	28年度	29年度
		見込	0.95 億円	0.63 億円	-	-
		実績	1.58 億円	0.38 億円		
評価	27年度	A	課題	まちなかソーラー発電所推進事業からスマートハウス化支援事業への移行により、効果目標額を達成したが、スマートハウスにおいて重要な役割を果たすHEMSの認知度が低い。		
			改善策	低炭素型社会及び安心安全な生活の実現のため、スマートハウス認知度向上の取組を実施する。		
評価基準		A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成				
備考						